

平成 28 年度水稻の生育状況(7 月 11 日調査 速報)

中央農業改良普及センター 地域普及グループ

1. 移植後、5月の気温は平年を上回って経過したが、6月第1半旬に低温となった。6月13日頃(平年差-1日)に梅雨入りした後、日照時間は平年を下回り、降水量は多かった。(図1)
2. 県全体の生育は、草丈 56.3 cmで平年より 1.1cm 短く、茎数は 521 本/m²で平年よりやや少ない(平年比 92%)。また、葉数は 10.0 葉で平年より 0.4 葉少ない。(表1、2)
3. 目標茎数(20~30本/株程度)は、各地ともほぼ確保されている。葉色の低下を確認したうえで、幼穂形成期を重点に窒素成分で 2.0kg/10a を上限(どんぴしゃりのみ幼穂形成期に 2.0kg/10a を基本)に追肥を行うよう指導している。
4. 幼穂形成期に達している生育診断圃もいくつか見られているが、平年並~やや遅れている状況である。
5. 1か月予報(平成28年7月7日発表, 仙台管区气象台)によると、東北太平洋側では、期間の前半は平年と同様に曇りや雨の日が多く、期間の後半は天気は周期的に変わり、平年に比べ晴れの日が少ないと予想されている。

また、異常天候早期警戒情報(平成28年7月11日発表, 仙台管区气象台)が発表され、7月19日頃からの1週間は、気温が平年よりかなり低くなる(7日平均地域平年差-3.2℃以下の確率が30%以上)と見込まれている。

表1 平成28年生育診断ほの地域別集計表(7月11日調査) 各農業改良普及センター調べ

地帯名	草丈			茎数			葉数		
	本年 (cm)	平年 (cm)	平年差 (cm)	本年 (本/m ²)	平年 (本/m ²)	平年比 (%)	本年 (枚)	平年 (枚)	平年差 (枚)
北上川上流	53.3	55.4	-2.1	558	594	94	9.8	10.2	-0.4
北上川下流	57.6	58.6	-1.0	500	558	90	10.1	10.5	-0.4
東 部	57.2	56.5	0.7	506	494	102	9.8	9.9	-0.1
北 部	53.8	53.1	0.7	614	585	105	9.6	9.7	-0.1
全 県	56.3	57.4	-1.1	521	566	92	10.0	10.4	-0.4

注1: 平年値は原則として平成23年から27年までの5か年の平均値を用いた。

注2: 表中の数値は端数処理を行っている。

表2 平成28年生育診断ほの品種別集計表(7月11日調査) 各農業改良普及センター調べ

品種名	草丈			茎数			葉数		
	本年 (cm)	平年 (cm)	平年差 (cm)	本年 (本/m ²)	平年 (本/m ²)	平年比 (%)	本年 (枚)	平年 (枚)	平年差 (枚)
いわてっこ	52.0	53.0	-1.0	597	592	101	9.5	9.6	-0.1
あきたこまち	53.4	55.1	-1.7	520	533	98	9.8	10.1	-0.3
銀河のしずく	61.0	-	-	500	-	-	9.7	-	-
どんぴしゃり	60.6	61.2	-0.6	435	514	85	10.2	10.5	-0.3
ひとめぼれ	57.6	59.1	-1.5	514	560	92	10.3	10.8	-0.5

注1: 平年値は原則として平成23年から27年までの5か年の平均値を用いた。

注2: 表中の数値は端数処理を行っている。

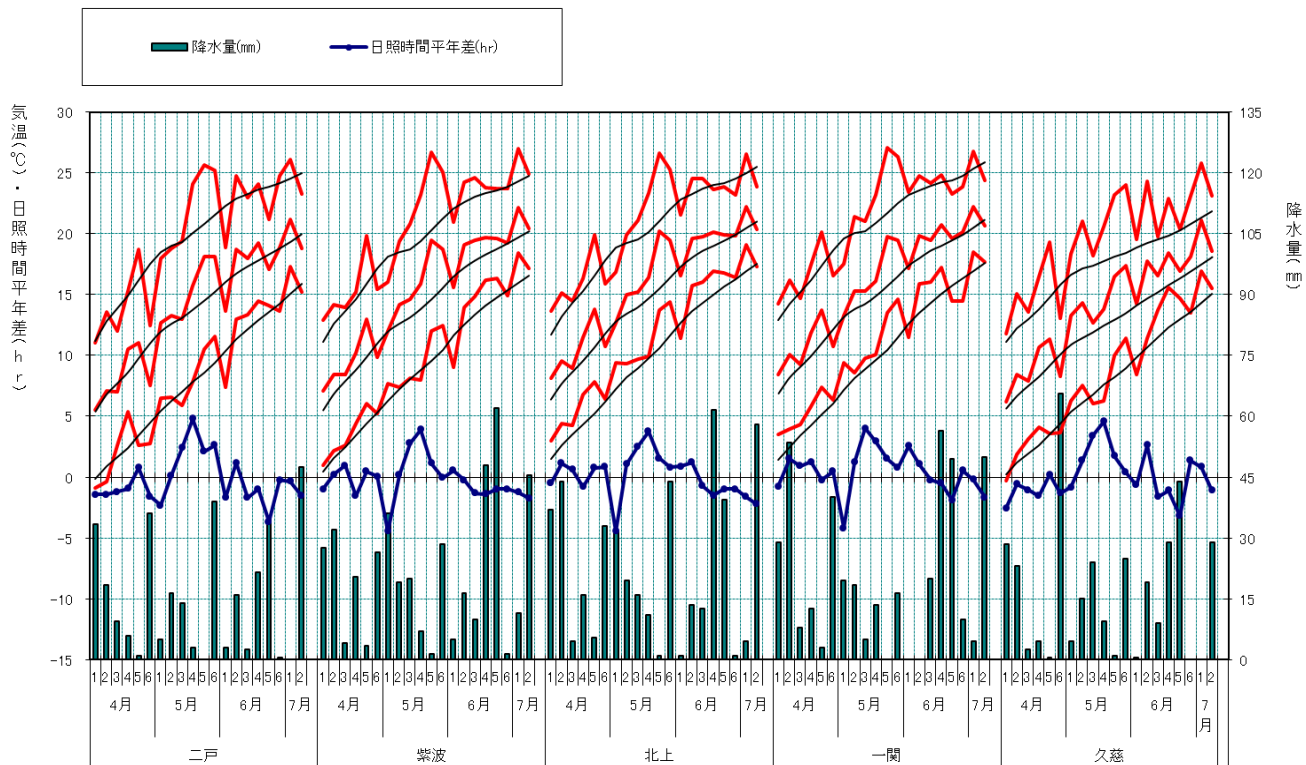


図1 各地の半旬別気象経過図（主なアメダス地点）

（参考）東北地方1か月予報（7月9日から8月8日までの天候見通し：7月7日発表）

http://www.jma.go.jp/jp/longfcst/102_00.html

異常天候早期警戒情報（7月19日から7月25日までの期間：7月11日発表）

<http://www.jma.go.jp/jp/soukei/>